

令和6年1月24日

関係各位

大阪医科薬科大学病院
病院長 南 敏明

カルバペネム耐性腸内細菌科細菌検出に伴う対応について
(続報その2)

令和5年6月7日付でご報告いたしました「カルバペネム耐性腸内細菌科細菌検出に伴う対応について」の続報（その2）です。

同じ病棟にて新たな感染者が発生しました。現在、いずれの患者さんも感染症の発症には至っておらず、CREを保菌している状態にあると考えられます。

この事態を大変重く受け止め、所轄保健所にご指導をいただきながら、感染管理を徹底し病棟運営を行う所存です。

患者さんやご家族の方々、関係者の皆さまにはご心配とご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

以上